

[学校教育目標]ふるさとに誇りを持ち、心豊かにたくましく未来を切り拓く子の育成
～学習が好き 友達が好き 自分が好き～

南比都佐小だより

日野町立南比都佐小学校

令和2年冬休み号

どの子も大きく成長した2学期でした

校長 山本 富美子



少しずつ寒さが増し、年末らしくなってきました。「例年になく」という言葉がいろいろなところで聞かれた令和2年も早終わろうとしています。皆様それぞれの思いの中での年の瀬をお迎えのことと思います。

2学期も子どもたちが健やかに成長し、日々充実した学校生活を過ごせたのも、ひとえに保護者や地域の皆様のご支援ご協力のおかげであると感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

密を避けるために時期の変更を行った運動会は、12月号でも書かせていただいたとおり、子どもたちは6年生の素晴らしいリーダーシップのもと、様々な活動に真剣に取り組み、みんな仲良く活動することができました。運動会に向かっの気持ちの盛り上げ方や仲間のまとめ方についても、6年生の知恵と工夫で素晴らしかったと思っています。また、日々の学習場面でも、学級の仲間と協力して作業をしたり話し合ったりして課題を解決しながら成長している姿がどの学年でも見られました。悩んだり壁にぶつかったりしたこともあったと思いますが、どの子もよく頑張り、大きく成長の見られた2学期でした。

明日からは冬休みを迎えます。今年は、例年とは違う形で年末年始の様々な行事や催しに参加されるかと思いますが、温かい家庭の雰囲気十分に味わい、リラックスするとともに、家族や地域の一員として自分の役割や出番を感じながら、充実した冬休みを過ごしてほしいと思います。その一方で、生活のリズムを整えて、3学期も良いスタートが切れるように少し意識しながら過ごしてほしいとも思っています。

新年に向けた期待や抱負を胸に、3学期も元気に子どもたちが登校してくれるのを楽しみにしています。どうぞ皆様も良いお年をお迎えください。



言葉で 優しくなれる

こだまでしょうか

「遊ぼう」というと 「遊ぼう」という。

「ばか」というと 「ばか」という。

「もう遊ばない」というと 「遊ばない」という。

そうして、あとでさみしくなって、

「ごめんね」というと 「ごめんね」という。

こだまでしょうか、いいえ、誰でも。

金子 みずぶ



11月の保健委員会の「ハッピーウィーク」の取り組みで「言葉づかいに気をつけることで相手も自分も気持ちよくなると分かりました。」「みんなハッピーウィークがあったおかげで、言葉づかいや友達にやさしくできてよかったです。」のような感想を持った子どもたちがたくさんいました。金子みずぶさんの「こだまでしょうか」の詩にも「自分が優しい言葉を

かければ相手も優しく応えてくれる。」そんなメッセージが込められているように感じます。投げかける言葉について考える機会にしてみてください。

南比都佐小の目指す子ども像「学習がすき 友達がすき 自分がすき」 子どもたちの意識は・・・

本校では、2009年から、毎年12月ごろに「あなたに関するアンケート」というものを子どもたち対象に行っています。このアンケートは、学校の教育目標や目指す子ども像に照らして、子どもたちの自己肯定感がどのような様子であるかをつかむためのもので、15個の質問はずつと変えていません。

今年も、12月に全校児童を対象に実施しましたので、その結果をお知らせします。

児童アンケート結果の経年変化より（12月に全校児童に実施）

番号	質問	令和2年度				肯定傾向 元年度比較 ポイント差		令和元年度				肯定傾向 30年度比較 ポイント差	
		肯定	弱肯定	弱否定	否定			肯定	弱肯定	弱否定	否定		
1	あなたは、自分が好きですか	28.8%	39.7%	26.0%	5.5%	—	-7.5pt	21.1%	54.9%	19.7%	4.2%	↖	+19.0pt
2	あなたは、自分の良いところや悪いところをわかっていますか	38.4%	47.9%	11.0%	2.7%	—	-1.1pt	42.3%	45.1%	8.5%	4.2%	—	-2.9pt
3	あなたは、自分に自信がありますか	27.4%	45.1%	21.9%	4.1%	—	-2.1pt	32.4%	43.7%	19.7%	4.2%	↖	+9.4pt
4	あなたは、学力がついてきていると思いますか	43.8%	46.5%	8.2%	0.0%	↖	+11.5pt	42.3%	38.0%	14.1%	5.6%	—	-1.6pt
5	あなたは、勉強することが得意だと思いますか	31.5%	36.6%	30.1%	1.4%	↖	+6.5pt	16.9%	45.1%	26.8%	11.3%	—	-0.5pt
6	あなたは、学校に楽しく来ていますか	57.5%	31.0%	11.0%	0.0%	—	-4pt	50.7%	42.3%	5.6%	1.4%	↖	+5.5pt
7	先生は、あなたの思いや悩みを聞いてくれていると思いますか	39.7%	46.5%	13.7%	0.0%	—	+3.2pt	36.6%	46.5%	9.9%	7.0%	—	+1.2pt
8	あなたは、授業中、できたという喜びを感じていますか	39.7%	40.8%	16.4%	2.7%	—	+0.5pt	36.6%	43.7%	14.1%	5.6%	—	-4.5pt
9	授業中、みんなに自分の考えが受け入れられていると思いますか	37.0%	53.5%	6.8%	2.7%	↖	+7.3pt	25.4%	57.7%	16.9%	0%	—	+4.0pt
10	話し合いのとき、友だちからたよりにされていると思いますか	24.7%	49.3%	21.9%	4.1%	↖	+6.4pt	23.9%	43.7%	23.9%	8.5%	↖	+10.7pt
11	グループ学習や実験、体育のときなど、協力して取り組んでいると思いますか	57.5%	40.8%	1.4%	0.0%	↖	+8.5pt	57.7%	32.4%	7.0%	2.8%	—	+2.6pt
12	授業中、先生に認められていると思いますか	30.6%	42.9%	23.6%	2.8%	—	-3.9pt	25.4%	52.1%	19.7%	2.8%	—	-0.3pt
13	必要なとき先生からしかられることは大事だと思いますか	47.2%	48.6%	4.2%	0.0%	—	+4.2pt	47.9%	43.7%	5.6%	2.8%	—	+2.7pt
14	あなたは家族から愛されていると思いますか	52.8%	37.1%	6.9%	4.2%	—	+3pt	53.5%	32.4%	8.5%	5.6%	↖	+8.2pt
15	あなたの住んでいる南比都佐学区は好きですか	66.7%	30.0%	1.4%	1.4%	—	0pt	60.6%	36.6%	2.8%	0%	↖	+5.5pt

前年度と比較してみますと、④、⑤の「学力がついてきている」「勉強することが得意だ」という学習での自分への自信がついてきた子どもが増えている傾向にあります。また、⑨⑩⑪の設問から、授業中やみんなで活動する時に友達に受け入れられていたり頼りにされたり、協力できていたりといった、仲間との関係で肯定的に考えている子どもが増えてきていることもわかります。その一方で、そういった仲間との関係に否定的な子どももいるわけでその子どもたちの思いもしっかりと受け止める必要があると考えます。特に①の「自分が好きですか」に対する肯定的なポイントが大きく下がっている点を重視すべきだと考えます。このアンケートでは、理由の記入を求めています。何らかのわけがあって「自分を好き」とは言えない子どもたちがいるということです。頑張っているから、友達の気持ちを考えられるからなど「好き」な理由は様々でしょう。でも、そんな理由が無くても「ありのままの自分が好き」と胸を張って言える子どもたちが増えるよう、日々の学校生活を通して指導していきたいと考えています。

南比小の子どもたちは素直でとても素晴らしい子どもたちです。これからも「学習が好き 友達がすき 自分がすき」と自信をもって言える子どもたちの育成を目指していきたいと思ひます。

